

## 第 5 回 AsiaB2B 参加報告

RNJ 事務局 三浦

### 全体概要

- ・ 第 5 回目の AsiaB2B は、“eInvoicing –show me the money”と題し、11 月 10 日-11 日の 2 日間、Intel 社と Seeburger 社の共同スポンサーシップにより、マレーシア・ペナンの Intel Technology Center の施設で開催された。
- ・ 登録者数:50 名。初日の参加者は、40-45 名、2 日目は、30-40 名で、実際の延参加者数は、合計 52 名であったとのこと。集客に関して今回は、各会員企業が積極的に参加勧誘の努力をしたことと Intel 社内施設での会議であったため、事前登録なしで当日参加した Intel からの方が大勢いたとのこと。
- ・ マレーシア以外からの参加者は、日本、中国、(北京、香港)、インド、ドイツ、シンガポール。
- ・ 講演は、B2B における障害とは？e-Invoicing の推進 に関する Case study、TPA に関する Case Study 等の講演があった。
- ・ なるべく一方通行の講演でなく、常に会場との質疑応答の形をとり、全員参加型の会議になるよう心掛けているようであった。
- ・ Group Discussion では、“B2B における障害は？それを取り除く方法は？”について、3 つのグループに分かれ、Group Discussion を行い、纏めを発表。私からは、日本の中小企業保護法の話をしたが、海外の参加者からは、初めて聞くとの声が多く、不思議そうな顔をしている参加者が多かった。
- ・ B2B や e-Invoicing に関する各国のインフラ事情や、電子 Data の公認性についても、色々異なり、TPA の活用に関する問題提起もあつたりで、幅広いビジネスに関する話題があり、興味深い会議であった。
- ・ 次回の第 6 回 AsiaB2B は、中国北京で、2011 年 5 月 24-25 日に開催予定。  
テーマは、“e-invoicing”

### 参加国・参加社・参加人数

参加国	社数	人数
China	2	6
Germany	1	1
India	1	2
Japan	2	2
Malaysia	15	34
Singapore	6	7
合計	27	52

## 参加企業名及び参加人数

ADA Sgared Services	1	Altra	2
Alverix	1	BDP International	1
B-Global	1	Brodcom	1
Cisco	1	CKJ Consultancy	1
Crimsonlogic	3	Datamation	5
DHL	2	Flextronics	5
Freescale	1	GXS(China)	1
Infinion	1	Intel	9
Jabil Circuits	1	Mercury precision Components	1
MIMOS	3	RosettaNet	3
Seeburger	1		

## Agenda Day 1 (11月10日(木))の概要

### 09:00AM Welcome Remarks and AsiaB2B update Casey Teo, Chairman of AsiaB2B

- ・名前は、AsiaB2B であるが、何も Asia に限ったことではなく、世界中の Best Practice を共有することである。
- ・User Driven の組織である。
- ・EDIFICE メンバーは、来年 6 月まで、AsiaB2B に無料で招待する。
- ・発表資料あり

### 09:15AM 自己紹介 (各自)

### 10:30AM 3C3 sharing by Intel Edmond Chong, Project manager Intel Malaysia

- ・ Intel は、RosettaNet の他に EDI や EDIFACT も顧客の要望により、使っている。
- ・ Order Management～Payment まで、RosettaNet を使用している。
- ・ 今年の 1 月から 10 月までで、411,872 件の Invoice(3C3)と 32,682 件の Remittance advance(3C6)を発行。
- ・ 効果としては、処理に 2-4 日かかっていたのが、2-3 秒で終了。
- ・ END to END の接続により、自動処理が可能で、エラーが少なく、EOI が充分に出ている。
- ・ 手作業時は、データ入力ミスの削除の為にデータの 2 重入力の作業をしていたが、B2B 接続になったため、この作業が要らなくなった。

等の効果がある

### 10:00AM Coffee break

### 11:15AM Case study -show me the money - James Haccher MD Seeburger Asia

- ・ ある統計資料によると、Invoice 処理について、手作業が 72.6%、メールが 16.9%、EDI 処理が 9.2%であり、如何にして、B2B で行うか、又如何に紙の Documents を電子化するかが

大きな問題となっている。Legal Document として、最近電子ファイル(PDF)は認められつつあるが、未だ国によっては認められないとか、たとえ認めても、紙と一緒になければだめ！といった国もある。紙文化から電子文化に変わると相当の合理化推進となるが、Asia 諸国では、インフラが整備されていないことではなかなか難しい。紙から OCR へ、又 PDF の有効活用により、電子化が促進される。 Seeberger の事例発表あり。

- ・ Legal Document としての電子データ(PDF)
  - ◇ 未だ認めていない国: インドネシア、インド
  - ◇ 認めているが、必ず紙が必要な国: 中国
  - ◇ 認めている国: シンガポール、マレーシア
- ・ Invoice の保存期間
  - ◇ インドネシア: 12 年
  - ◇ シンガポール/マレーシア: 7 年

**12:00PM     Networking Lunch**

**02:00PM     Methodology to smooth e-invoicing – Freescale Casey Teo**

**02:45PM     4th Plenary Workshop Summary Report – Kengo Iwami, Cisco**

- ・ 前回第 4 回目 (Singapore) での Workshop の状況の説明
- ・ 発表資料あり

**03:00PM     Workshop –Justify B2B Implementation – all**

- ・ 3つのチームに分かれ、各国における B2B 化の現状、課題、対応策について議論。
- ・ 各チームの議論した内容を発表。

**06:00PM     End of Day One**

**07:00PM     Group Dinner**

**Day Two (11月11日(金))**

**09:00AM     Case study Cash management with e-invoicing – Freescale Casey Teo**

- ・ Freescale 社における BTB の実情、(各 Region の B2B 化率(日本が一番進んである)、PIP の利用状況、各国における e-invoice の状況)

**09:45AM     Dialogue about TPA (facilitator) – Seeburger James Hatcher**

- ・ 各企業では、TPA がどのように使われているか？TPA だけで十分か？企業によっては、TPA だけでは Cover できない部分が多く、TPA、SLA、Sales Agreement、Supplier Agreement 等々、色々追加されたりして使用されている。又、Portal や ASP、クラウド等が導入されると、今迄の TPA では、Cover されないケースが出てくる。又それぞれの Agreement に対して、だれが責任を持つのか？等について、各社の状況発表や問題提起があった。

**10:30AM     Coffee break**

**11:00AM RosettaNet Updates – Wong Kim Siong (RosettaNet Representative)**

- ・ RosettaNet の状況の説明。11 月 Champion Meeting の資料の抜粋。

**12:00PM Panel Discussion (Countries e-invoicing Feasibility & Challenges)**

**(facilitator) – Seeburger James Hatcher**

- ・ 前日の Workshop でほとんど議論し尽くしたため、おさらいで終わった。

**12:45PM Closing remarks – Freescale Casey Teo Chairman of AsiaB2B**

- ・ 参加者、スポンサー企業、場所の提供された Intel さんへの感謝と、次回北京での再会を希望。

**参加者集合写真**



- ・ 発表資料に関しては、AsiaB2B Web Site は、掲載されました。Asia B2B.org から、Download できます。

以上